

# J-FRAME

狭小地でも OK! インナーガレージも簡単にできます

## J-フレームとは

- ・ 門型のフレーム。
- ・ 在来工法、ツーバイ工法のどちらでも使う事ができます。
- ・ J-フレームは壁倍率を上げる事ができるので間仕切りのない空間、大開口の窓、ビルトインガレージなどの大空間ができます。

J-FRAME 工法別仕様一覧表

	1層(階)フレーム	2層(階)フレーム	3層(階)フレーム	基礎	集成材
在来工法	○	○	○	ベタ基礎 通常の基礎工事	E120・F330 以上 (JAS 規格)
2×4	○	×	×	ベタ基礎 通常の基礎工事	E120・F330 以上 (JAS 規格)

## <材木の種類>

柱・・・レッドウッド

梁・・・レッドウッド、ベイマツ

## <最大スパン>

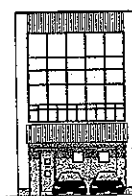
6m (梁) 条件さえ合えば 9m も可能だが、条件はかなり厳しいです。

3m (高さ)

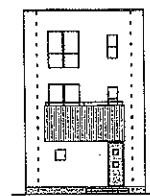
## <費用>

別途ご相談下さい。

## 「J-FRAME」の独自工法と在来工法の比較。



「J-FRAME」独自工法の住まい  
新開発の門型フレームを木造在来工法にプラスすることで、大開口の窓や間仕切りのない大空間、ビルトインガレージなどが可能になりました。

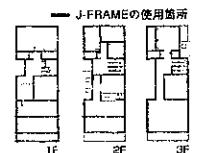


一般の木造在来工法の住まい  
従来の耐力壁に頼った強度設計のため、強度を確保するための十分な柱や壁スペースが必要となり、開口スペースや大空間の確保が困難となります。

▲大開口が可能

▲耐力壁が必要

## 狭小地のビルトインガレージ付3階建住宅。

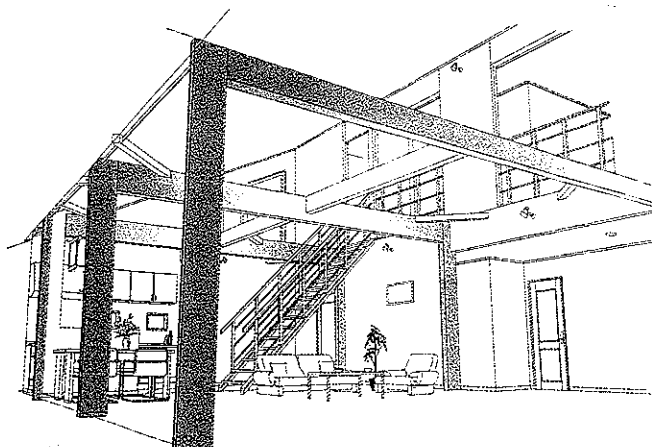


### ●玄関・車庫

在来工法では困難なゆとりある玄関アプローチ、車庫(1台)が納まるスペースを確保。

### ●LDK

2層フレームを設けることで、開口部分が大きく採れた広がりのある、明るくゆとりあるLDKスペース。



天井まで届く大開口部や柱のないワンフロアの大空間など  
木造工法では考えられなかった住まいが実現できる門型フレーム。  
たとえば南面からたっぷりの採光、庭と一体となった広々リビングをはじめ高天井、  
吹き抜け、ビルトインガレージまで思い描く自由な夢の空間を可能にしています。